

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	介護過程		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	602
担 当 教 員	三輪 香織	実務経験とその関連資格	高齢者施設にて12年勤務後、介護福祉士養成施設にて16年勤務/介護福祉士・介護教員講習修了			
《授業科目における学習内容》						
意図的な介護を展開するための知識・技術を身につける。またグループワークを通してチームアプローチの必要性を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 70% 出席評価 20% 平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
介護福祉士実務者研修テキスト第2版 介護Ⅱ「介護過程」						
《授業外における学習方法》						
テキスト・配布資料を基本に予習、復習をしておく。						
《履修に当たっての留意点》						
実務者研修取得のための教科でもあります。また、介護の基本的な知識・技術を習得し実習に活かせるよう積極的に学びましょう。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程を学ぶ意義が理解できる。		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・オリエンテーション(自己紹介、授業の流れ等) ・介護過程を学ぶ意義、目的			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	根拠に基づいた介護の実践について学ぶ		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・介護とは ・根拠に基づいた介護実践			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	根拠に基づいた介護の実践について学ぶ		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・利用者理解 ・職業倫理 介護福祉士の基本姿勢			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開イメージについて学ぶ		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・介護過程を展開する上で重要なプロセスについて			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程の展開イメージについて学ぶ		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・ICFとは何か ・ICFの構成要素間の相互作用について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程とチームアプローチの関係性について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・ケアマネジメントとは ・ケアマネジメントの構成要素、理念・目的		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護計画の立案方法について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・計画立案のポイント ・目標設定		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護計画の立案方法について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・具体的な援助内容、方法の決定 ・利用者、家族の参加と多職種連携		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護計画に基づく介護実践の方法について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・実施の際の留意点 ・実施状況の把握 ・評価		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	チームアプローチにおける介護職の役割について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・チームアプローチの必要性 ・チームケアにおける介護職の役割		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	チームアプローチを実践することができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	事例に基づき、チームアプローチを実際に行う(演習)＜事例①＞		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	チームアプローチを実践することができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	事例に基づき、チームアプローチを実際に行う(演習)＜事例②＞		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	チームアプローチを実践することができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	事例に基づき、チームアプローチを実際に行い(演習)＜事例③＞		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例①～③についてまとめる事ができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・グループに分かれてまとめと発表をする。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期授業の講義内容を理解しているか確認をする	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・前期のまとめと復習		

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	介護過程		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	602
担 当 教 員	三輪 香織	実務経験とその関連資格	高齢者施設にて12年勤務後、介護福祉士養成施設にて16年勤務/介護福祉士・介護教員講習修了			
《授業科目における学習内容》						
意図的な介護を展開するための知識・技術を身につける。またグループワークを通してチームアプローチの必要性を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 70% 出席評価 20% 平常評価 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
介護福祉士実務者研修テキスト第2版						
《授業外における学習方法》						
テキストを基本に予習、復習をする。						
《履修に当たっての留意点》						
授業内で実践的な介護技術の演習を行います。服装や身だしなみにも注意しましょう。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期の復習をする		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・介護過程の基本から展開まで			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護職による介護過程の進め方について理解できる		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・介護過程の考え方 ・事例①～③をもとに考える			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	ケアマネジメントをふまえた介護過程の展開方法について学ぶ		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・ケアプランの作成 ・個別サービス計画の種類			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例で学ぶ介護過程の展開について学ぶ		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例を用いて介護過程を学ぶ目的 ・事例を用いた思考過程のトレーニング			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	事例で学ぶ介護過程の展開について学ぶ		介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例①「施設で暮らす高齢者の介護過程」			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	事例で学ぶ介護過程の展開について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例②「在宅で暮らす高齢者の介護過程」		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	演習課題を通して介護技術の確認ができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例①を読み、ICFをまとめ、分析する		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	演習課題を通して介護技術の確認ができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・アセスメントシート、介護計画書を作成する		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	演習課題を通して介護技術の確認ができる	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例①の具体的な援助内容や方法を確認し実施する		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例①「片麻痺のある高齢者の夢の実現に向けた支援」		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例②「在宅で終末期を迎える高齢者と家族の生活支援」		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例③「都会に住む一人暮らしの高齢者の生活支援」		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開について学ぶ	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・事例④「介護老人保健施設で生活する利用者への支援」		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	介護過程の実践的展開についてグループで発表する	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・グループワーク及びグループ発表		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護過程のまとめと復習を行い、学習の習得度が確認できる	介護福祉士実務者研修テキスト第2版	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	・介護過程のまとめと復習		